

スペシャルジャンプ

順位	選手名	都道府県	飛距離 (m)	得点
1	平田 悠理	長野	50.5・50.5	228.8
2	中村 正幹	北海道	47.5・50.5	219.9
3	西方 優人	長野	46.5・49.5	211.8
4	葛西 春香	北海道	48.5・48.5	211.6
5	阿部 寿音	秋田	48.5・49.5	209.9
6	高田 雄生	北海道	48.0・46.0	201.7
7	山崎 叶太朗	新潟	46.0・48.0	201.2
8	鴨田 大綺	北海道	44.0・48.5	200.0
9	桑田 匠	青森	45.0・48.0	199.9
10	矢口 昂太	長野	45.5・46.5	196.6

熱戦に歓声響く

大会第2日は天候にも恵まれ、今日から始まったジャンプ競技など3競技4種目が行われました。週末ということもあり、会場には多くの人が応援に訪れていました。

冬囃子 2018

くはばたけ この鹿角の地に 刻め栄光の軌跡を  
ふゆばやし

No. 2  
2018年2月10日(土)  
編集・発行  
第55回  
全中スキー大会  
生徒広報紙 担当



平田 悠理さん(長野・小谷) 『適度に緊張し、リラックスでき、たことが勝因だと思います。昨日の雪よりも滑りませんでした。明日も練習の成果を生かして逃げ切りたいです。』

「優勝者インタビュー」



女子クロスカントリー (3kmフリー)

順位	選手名	都道府県	タイム
1	湯本 美桜	長野	7:09.7
2	山崎 優風	長野	7:10.0
3	竹内 美琴	長野	7:12.1
4	高橋 夢果	長野	7:13.8
5	中島 果歩	長野	7:20.5
6	丸山 萌葉	長野	7:22.4
7	鎌倉 春音	長野	7:22.6
8	山川 あんり	新潟	7:24.8
9	浅田 萌音	新潟	7:27.1
10	山田 智子	秋田	7:28.7

男子クロスカントリー (5kmフリー)

順位	選手名	都道府県	タイム
1	笠原 将	長野	11:01.7
2	大堰 徳	岩手	11:20.9
3	落合 優真	山形	11:28.7
4	畠山 侑也	秋田	11:29.9
5	小笠原 舜	長野	11:37.0
6	佐藤 留旗	長野	11:42.6
7	下 瑞生	石川	11:45.3
8	山谷 竜旦	青森	11:45.8
9	羽鳥 紘文	山形	11:51.1
10	沓掛 隼士	長野	11:51.7

長野県女子上位独占!

クロスカントリー競技は、フリーが行われ、女子では、長野県勢が上位を独占したほか、男子でも笠原選手が前日のクワシカルに続く2冠に輝きました。



湯本 美桜さん(長野・木島平) 『自分の走りをして、楽しめたところが勝因だと思います。昨日の雪と違って、テカテカしていたけど、板にしっかり乗ることができました。明日のリレーは去年は2位だったので、今年は1位を取り返します。』



笠原 将さん(長野・山ノ内) 『二冠をとることができて、とても嬉しいです。昨日の雪よりも湿っていて、疲れました。しかし、滑り方を変えて対応できたのでよかったです。明日は、男女アベック優勝、チーム優勝します!』

「優勝者インタビュー」

アルペン競技は男子ジャイアントスラロームが行われました。途中雨で、レースが中断する中での難しいレースを制したのは、北海道の我満選手でした。



我満 龍治さん(北海道・札幌宮の森)

『今まで積み重ねてきたことが勝因だと思います。まずジュニアオリンピックで勝ち、将来世界で勝てる人になりたいです。』



### 男子ジャイアントスラローム

順位	選手名	都道府県	タイム
1	我満 龍治	北海道	1:42.19
2	中村 拓幹	群馬	1:44.19
2	桑原 太陽	長野	1:44.19
4	黒岩 樹生	群馬	1:44.73
5	山中 新汰	北海道	1:44.75
6	君島 王羅	栃木	1:44.89
7	青木 理恩	山形	1:45.04
8	市村 柊人	群馬	1:45.07
9	数土 凌	長野	1:45.16
10	松本 充史	北海道	1:45.29



**大会も明日が最終日  
がんばれ！選手たち！**

#### 第3日(2/11)

##### 【競技日程】

9:00~

女子アルペン ジャイアントスラローム

9:30~

男子クロスカントリー(リレー)

10:00~

コンバインドジャンプ

11:30~

女子クロスカントリー(リレー)

13:30~

コンバインドクロスカントリー

練習方法がないので、独自の方法で練習していました。練習メニューがきつい時は、後で気分転換できる時間を設けて、その練習に集中していました。今、中学生たちに伝えたいことは、「色々なスポーツに挑戦してほしい」ということと、「努力している人が勝負を制す」ということの二つです。最後に、好きな食べ物焼肉とラーメンです。

を見たり、昔の自分の滑りを動画で見たりしていました。僕は四、五歳から兄のあとを追ってスキーを始めました。夏は野球をして、週末にはスキーにつながる練習をしていました。冬のスキー練習では、誰よりも多く滑りました。初めは花輪スキー場で滑り、後から青森県のナイターで一日に30〜40本滑っていました。全国大会で優勝した時は、もちろん嬉しかったです。一年生から全国大会に向けての計画を立て、うまく進めてきたので、いつも通りに滑れば勝てるという自信がありませんでした。コースは急だし、怖い部分もあったけれど、スタート地点に立てば、腹をくくって勝負しました。スキーはこれといった速くなる練習方法がないので、独自の方法で練習していました。練習メニューがきつい時は、後で気分転換できる時間を設けて、その練習に集中していました。今、中学生たちに伝えたいことは、「色々なスポーツに挑戦してほしい」ということと、「努力している人が勝負を制す」ということの二つです。最後に、好きな食べ物焼肉とラーメンです。

### Zencyu Legend



◆ G S L 2位  
◆ S L 優勝

秋田・小坂中学校出身

現在は実業

団で選手として活動しています。去年、韌帯をきる大怪我をしました。その時は、スマホでレース

前回の鹿角全中(第42回大会)に選手として出場し、今大会を競技役員として支えている方にお話を聞く企画「Zencyu Legend」第1回目のレジェンドはアルペン競技です。

## 生徒活動委員会の紹介①

【スイーツ販売】

- 十和田中学校
- 赤坂こうさん
- 米沢茉莉さん
- 石川雅音さん
- 金子李亜さん



#### < 商品LineUp >

- リンゴブッセ ¥160
- チュロス ¥180
- 枝豆大福 ¥120
- ほおずきダックワーズ ¥120

私たちは、地元の食材を使ったスイーツを販売しています。自分たちが考えたアイデアを地元のお菓子屋さん提供し、作ってもらっています。おすすめは、「枝豆大福」と「ほおずきダックワーズ」、「リンゴブッセ」の入った3点セットです。1番人気のある商品は「チュロス」です。単品の「ほおずきダックワーズ」をお客さんが珍しそうに買ってくれることが嬉しいです。



**タイトル「冬囃子(ふゆばやし)」の由来**  
日本三大囃子に数えられる「花輪囃子」。「囃子」とは「拍子」とり、または情調を表すため、笛・太鼓・鉦・三味線などを合奏することです。スキー場から聞こえてくる選手たちの声、歓声、応援、スキーの滑る音、雪の降り積もる音・・・それらすべての音を冬の囃子に見立て、前回の鹿角開催時に名付けられました。このときの思いを引き継いでいこうという思いから、今回も「冬囃子」というタイトルに決定しました。



# 生徒活動委員会の紹介②



【総合案内】  
八幡平中学校  
(パンフレット  
配布)

阿部 美希さん  
佐々木夏音さん

私たちはユニセフの活動を多くの人に知ってもらえるようにPRしています。この活動を通して、戦争で被害を受けた人たちとの違いはないということを知ってほしいです。スポーツで多くの人たちをつなげたいです。

(プログラム販売)

阿部 楓花さん

山本式虎太さん

私たちは、プログラムの販売や施設案内をしています。競技場の場所やトイレの場所を気軽に聞いてください。選手みなさん、大きな舞台で練習の成果を発揮できるように頑張ってください。



## 今日の会場の声

### 「クロスカントリー」

応援に来ていた親子(北海道)

北海道と違い、リンゴの木がたくさんあったので、雰囲気がいちがいに違いました。きりたんぼ、美味しかったです。

久世 実子選手(岩手県)

今日のクロカン(フリー)では、50番以内に入りたいです。

市川 優仁選手(千葉県)

千葉県は雪が少ないが、雪国を一人でも多く抜きたいです。

中谷 研斗選手(北海道)

来年度の北海道選手枠の一つでも増やせるように頑張ります！

小林 友星選手(兵庫県)

兵庫県選手の中で一位を獲れるように頑張ります。

花岡 翔太選手(秋田県)

昨日よりいい滑りができて良かったです。

佐藤 千佳選手(新潟県)

昨日の、悔しい思いを晴らしたいです。

中嶋 愛優選手(岩手県)

今日のクロカン(フリー)では、

60番以内に入りたいです。

栃木県 クロカンコーチ

きりたんぼや、味噌つけたんぼを食べた。美味しかったので、お土産に6箱買った。そして、秋田県と栃木県の方言が違う。おとといのことを「おととい」って言うのかな…?

高橋 明流選手(長野県)

滑ってみて、思ったように体が動かなかった。

### 「アルペン」

遠藤 悠選手(山形県)

緊張して、いつも通りに出来なかった。

鎌田 匠人選手(秋田県)

斜面が急だった。  
藤原 純之介選手(愛知県)

下地が固くて滑りにくい。斜面は角度的には自分の地域と変わらなかったが、斜面が長い。

鹿児島県 アルペンコーチ・監督

斜面は日本一難しい。九州の人は滑ったことがない。きりたんぼはおいしかったが、塩分がきつめ。  
長谷川 智生選手(香川県)

急斜面がだめだった。自分の地域と鹿角の斜面が違う。  
林 航平選手(福井県)

難しいコースで上から入っていないといけない。急斜面は地元がないので、いい経験になった。  
畠山 拓輝選手(宮城県)

ターンが上で終わらせれなく、下まで長引いてしまった。下のほうでもタイミングがずれてしまった。  
鏡 颯太選手(山形県)

全然いつもの練習通りには出来なかった。急斜面に馴れていなくて、きびしい。



濱 維希選手(兵庫県)

ビビりすぎた。

斜面が地元とは違った。

山田 悠生選手(岡山県)

斜面がきつくて、いつも通りにできなかった。

涌井 元気選手(滋賀県)

自分の出せる力を出し切る。斜面が急なので、すばやく動きたい。

田中 透心選手(秋田県)

攻める気持ちを持って、最後まで頑張りたい。バーンも固くて難しいコースなので、気温に合わせてワックスをつけたい。

### 「ジャンプ」

阿部 寿音選手(秋田県)

昨日、熱がでてしまったけれど今日は調子を戻して頑張れました。明日は、いつも通りの滑りをして50mを跳び、三位以内に入れるように頑張りたいです。

加藤 大志選手(富山県)

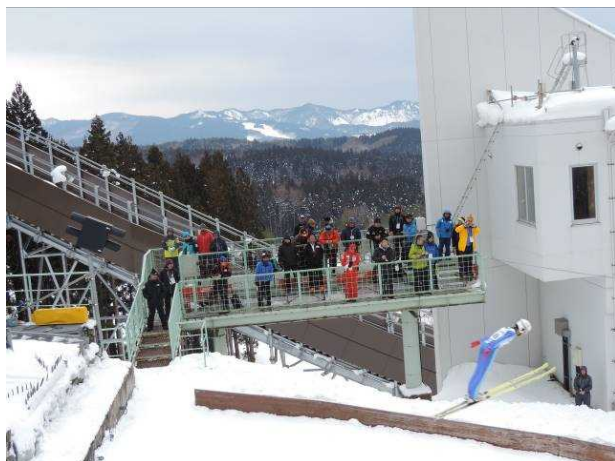
一本目は良かったけれど、二本目はあまりよくありませんでした。考えすぎてしまったので、次はリラックスして45mをこえて十位に入れるように頑張りたいです。

山本 礼選手(群馬県)

練習より良く跳べて、いいジャンプができました。この環境も完璧で、ジャンプ台の設備もとてもいいと思いました。次は今日よりいい記録を出して優勝できるように頑張りたいです。

桑田 匠選手(青森県)

一本目はうまく力を入れられず、二本目はまあまあでした。一本目がよかったら、いい記録を出せたと思っています。PCRでは課題を修正し、50mを跳んで五位に入りたいです。



## 秋田県選手 入賞者の声

山田 智子選手 10位

今日の大会では、今までで一番いい滑りができました。ワックスを調整してくれたコーチやお世話になった多くの方々には感謝の気持ちでいっぱいです。

畠山 侑也選手 4位

今日は、自分の滑りができたので満足できました。ワックスなどをしてくれたコーチや、支えてくださった方々に感謝の言葉を伝えたいです。

阿部 寿音選手 5位

50mを跳べなかったことが悔しいです。明日は、複合のジャンプ競技で50mこえられるように頑張りたいです。クロスカントリイでも、走りきれるように頑張りたいです。秋田サイコー!!!

